



世界遺産CITY
宗像
Sacred Island of Okinoshima and
Associated Sites in the Munakata Region

むなかた タウンプレス

2020
令和2年
10 / 1
No.421



宗像市観光大使
はっぴーん少女隊

宗像市議会議員選挙

投票日 10月25日(日)

午前7時～午後8時

※地島投票区・大島投票区は10月23日(金)に繰上投票

【感染症対策について】

期日前投票所及び当日投票所に来所される際は、
マスクの着用、消毒の実施等の感染症対策にご協力ください。

期日前投票

◆宗像市役所 103 会議室◆

10月19日(月)～24日(土)
午前8時30分～午後8時

◆大島行政センター◆

10月19日(月)～22日(木)
午前8時30分～午後5時

宗像市選挙管理委員会 ☎(36)1375

今号の主な内容

- インフルエンザ・肺炎球菌予防接種……………5
- 宗像版SDGsは暮らしに身近な取り組み…678
- 2カ月まるごと「むなかたものづくり展(テン)」…12
- ◆他団体情報紙◆
市民学習ネットワーク…9 コリックスサラダ(8ページ)…中心
社協だより…1011



市の鳥
「オオミズナギドリ」

宗像市
公式ホームページ

宗像市
公式フェイスブック

むなかたタウンプレスは、常用漢字と新聞用字用語集を基本に、市独自の用字用語を定めて編集しています。また、市民のみなさんの居住地は、コミュニティ地区名で表記しています。

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
代表：☎0940(36)1121 FAX0940(37)1242

宗像市議会議員一般選挙

市選挙管理委員会
☎(36)1375



明るい選挙イメージキャラクター
選挙のめいすいくん

●投票日=10月25日(日) ●投票時間=7:00~20:00

*地島投票区と大島投票区は10月23日(金)7:00~18:00に繰上投票

●開票日時=10月25日(日)21:00~ ●開票場所=宗像勤労者体育センター(須恵)

任期満了に伴う宗像市議会議員一般選挙が執行されます。

選挙は、私たちが政治に参加する最も重要かつ基本的な機会です。私たちの代表としてふさわしい人を選ぶためには、常に政治に関心を持ち、選挙で候補者の政策などを見極めて、主権者として自覚ある一票を投じることが必要です。

投票できる人

満18歳以上で、宗像市選挙人名簿に登録されている人(平成14年10月26日以前に生まれた人で、宗像市に居住している人)。

*転入の場合は、令和2年7月17日までに転入届出をした人。令和2年7月18日以降に転入届出をした人は、今回の宗像市議会議員一般選挙には投票できません

投票所へ持っていくもの

選挙人名簿に登録されている人に、投票所入場券(ハガキ)を郵送します。投票に行くときは、この投票所入場券に記載している投票所の場所などを確かめ、必ず投票所入場券を持参してください

■入場券が届かない、なくした場合

居住している地域の投票所(投票日のみ)か、期日前投票所での受付時に、その旨を係員に申し出てください。

*自分の投票所がわからない場合は、市選挙管理委員会まで問い合わせを

投票方法

投票用紙に、候補者1人の氏名を記入してください。余計な文字などを記入すると投票が無効になることがあります。

■期日前投票

投票日に仕事、入院、冠婚葬祭、旅行、レジャーなどで投票に行けない人は、次の期間に「期日前投票」をすることができます。

▶期10月19日(月)~24日(土)

●時間=8:30~20:00

所市役所・北館1階(103会議室)

▶期10月19日(月)~22日(木)

●時間=8:30~17:00

所大島行政センター・ロビー

*地島投票区と大島投票区の人、市役所の期日前投票所での投票は10月22日(木)まで

*投票所入場券を持参してください。入場券の「期日前投票宣誓書」を事前に記入しておいてください

■点字投票

目の不自由な人は、点字で投票することができます。投票所の係員に申し出てください。

*期日前投票所でも点字投票ができます

■代理投票

投票用紙への記入が困難な人は、投票所の係員が代筆と立ち会いを行う代理投票制度があります。投票所の投票管理者が代筆での投票事由があると認めた場合に投票立会人の意見を聞いた上で行われますので、投票所の係員に申し出てください。

*投票管理者が定める者以外による代筆はできません

*期日前投票所でも代理投票ができます

■不在者投票

①滞在先の市区町村での不在者投票
選挙期間中、出張や旅行などで、他の市区町村に滞在先の市区町村の選挙管理委員会に投票できます。事前に宗像市選挙管理委員会に連絡し、投票用紙などを請求してください。請求を受け、投票用紙などを滞在先へ郵送しますので、滞在先の市区町村の選挙管理委員会に投票日の前日までに不在者投票をしてください。

*「不在者投票請求書・宣誓書」は、市HP「申請書ダウンロード」→「選挙」→「不在者投票請求書・宣誓書」からダウンロード可

②病院など(県選挙管理委員会が指定した施設)での不在者投票

表1【郵便等投票の対象者】

対象	身体障害者手帳を持つ人	戦傷病者手帳を持つ人	介護保険の被保険者証を持つ人
部位(程度)	▶両下肢、体幹、移動機能(1級か2級) ▶心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸(1級か3級) ▶免疫、肝臓(1~3級)	▶両下肢、体幹(特別項症~第2項症) ▶心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓(特別項症~第3項症)	要介護5

表2【代理記載制度の対象者】

対象	身体障害者手帳を持つ人	戦傷病者手帳を持つ人
部位(程度)	上肢、視覚(1級)	上肢、視覚(特別項症~第2項症)

入院中の人で歩行が困難な人は、施設の長に申し出てください。

②郵便などによる不在者投票

身体に重度の障がいがあり、投票所に行けない人(表1参照)は、在宅で「郵便などによる不在者投票」をすることができます。この投票は、事前に「郵便等投票証明書」の交付を受けることが必要です。受けていない人は、市選挙管理委員会ですぐに手続きをしてください。投票用紙の請求申請は10月21日(水)まで、地島投票区と大島投票区の人、10月19日(月)までです。

*郵便などによる不在者投票を利用する人(表1に該当する人)で、かつ自署による投票ができない人(表2に該当する人)は、代理記載制度を利用することができます。この場合、あらかじめ市選挙管理委員会委員長に届け出た人(選挙権を有する人に限る)が投票に関する代理記載人となることができます

開票

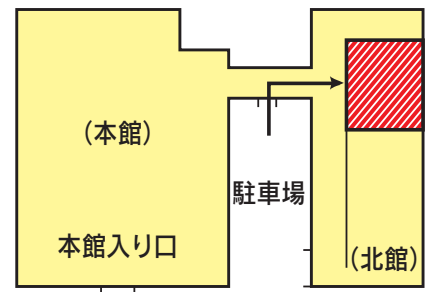
宗像勤労者体育センター(須恵)で、10月25日(日)21:00から開始。

■開票速報

▶音声案内☎0180(991)777

▶市HP「宗像市議会議員一般選挙」(右上記コード)

【市役所本庁舎・期日前投票所略図】
市役所北館1階・103会議室



*10月25日(日)22:00から、30分ごとに情報更新予定
*音声案内は、PHS、IP電話からの利用は不可



選挙公報

選挙公報は、告示日(10月18日(日))に候補の届出が完了した後に作成するため、全世帯への配布には時間を要します。10月22日(木)までに届かない場合は、市選挙管理委員会まで連絡を。

感染症対策について

期日前投票所、当日投票所に来所される場合は、マスクの着用、消毒などの感染症対策に協力をお願いします。

(広告)

10/1(木)・10/15(木)・10/29(木)
宗像ユリックス 受付13時~16時
相談は17時まで
予約不要・先着順
お気軽にどうぞ

会議室5にて無料相談を実施

無料相談会(遺言・相続を中心に)

行政書士合同事務所ロイテック
行政書士 伊藤弘幸

困ったことは何でもご相談下さい。

直通電話 090-7980-1240

事務所 古賀市中央1-1-50 自宅 宗像市

コロナ感染拡大の際は、休止となる場合があります。

design
http://edesign-inc.jp

建物解体

eデザイン株式会社 宗像市東郷3-6-2 ☎0940-36-5187

解体工事! 産廃リサイクル! 不動産 仲介・売買!

【指名手配犯の発見に協力】警察では総力を挙げて指名手配犯の追跡捜査を行っています。捜査活動にはみなさんの協力が必要です。「指名手配犯によく似た人を見かけた」「この事件の犯人を知っている」という場合は、どのような情報でも110番通報をお願いします(匿名可能)。宗像警察署☎(36)0110

対象者は
請求書の返送を!

年金生活者支援給付金について

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定の基準額以下の年金受給者の生活支援をするため、年金に上乗せして支給されるものです(令和元年10月制度開始)。

新たに対象となる人に日本年金機構から、請求書類が郵送されます(10月中旬から送付)。請求書(ハガキ型)を記入し、早めに日本年金機構に返送してください。

*請求手続きが遅れるとさかのぼって支払われない月が発生することがあります

●対象者の要件

次の①か②の要件を満たしている人

①高齢基礎年金を受給している65歳以上の人で、世帯全員の市町村民税が非課税かつ前年の公的年金等の収入額とその他の所得額の合計が87万9,900円以下の人

②障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している人(*1)で、前年の所得額が462万1,000円以下の人(扶養親族の数に応じて増額)

(*1)遺族基礎年金を受給している人=「子(18歳以下または障害の状態にあ

る20歳未満の未婚の子)」のある人、またはその「子」自身

●請求手続き

▶令和2年4月1日時点ですでに年金を受給している人=新たな対象者に、日本年金機構から請求書類が郵送されます(10月中旬から送付)。請求書(ハガキ型)を記入し、早めに日本年金機構に返送してください

*すでに年金生活者支援給付金を受給している人は、対象者の要件に該当している限り支給が続きますので、請求書を再度提出する必要はありません

▶令和2年4月2日以降に年金を受給しはじめた人=対象者は、年金の請求手続きと併せて年金事務所または市役所で給付金の請求手続きをしてください

●問い合わせ先

【同給付金について】

ねんきんダイヤル ☎0570(05)1165

【その他の問い合わせ】

▶東福岡年金事務所国民年金課 ☎092(651)7967

▶市民課国民年金係 ☎(36)1128

市民参画手続実施状況の公表

市の取り組みの企画立案の過程で、幅広く市民の意見を反映できるように「パブリック・コメント(市民意見提出手続)」「(下記コード参照)などの市民参画手続を実施しています。前年度の市民参画手続の実施状況をお知らせします。市 ☎「市民参画手続の実施予定と実施状況」



【令和元年度市民参画手続実施状況】*市民ワークショップの実施はなし

市民参画の対象の名称/担当課	附属機関等設置	市民説明会	パブリックコメント
宗像市あらゆる差別の解消の推進に関する条例 / 人権対策課 ☎(36)1270	-	-	○
第2期宗像市子ども・子育て支援事業計画 / 子ども育成課 ☎(36)1214	○	-	○
宗像市スポーツ推進計画(中間見直し) / 文化スポーツ課 ☎(36)1540	○	-	○
第4次宗像市保健福祉計画 / 福祉課 ☎(36)9559	○	-	○
第2期宗像市グローバル人材育成プラン / 子ども育成課 ☎(36)1214	○	-	○
宗像、カタロウ~参加・参画・協働による魅力あるまちづくりの基本指針~ / コミュニティ協働推進課 ☎(36)5394	○	○	○
宗像市一般廃棄物(生活排水)処理基本計画 / 環境課 ☎(36)1421	○	-	○
宗像市災害廃棄物処理計画 / 環境課 ☎(36)1421	-	-	○
第4次宗像市行財政改革大綱 / 行革アセットマネジメント推進室 ☎(36)9811	○	-	○
宗像市読書のまちづくり推進計画後期計画 / 図書課 ☎(34)2263	○	-	○
宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画 / 行革アセットマネジメント推進室 ☎(36)9811	○	○	○
▶第2次健康むなかた21 ▶第2次健康むなかた食育プラン / 健康課 ☎(36)1187	○	-	○
第2次宗像市総合計画後期基本計画 / 経営企画課 ☎(36)1192	○	-	○
第3次住んでみたいまち宗像推進計画 / 経営企画課 ☎(36)1192	-	-	○

最終回 国勢調査 2020 今年100年目の国勢調査の年 国勢調査の回答は済みましたか? 10月7日(水)までに回答を

回答は、調査票(紙)かインターネット回答が選べます。今回は、新型コロナウイルスの感染予防対策として、調査員による調査票の回収は行いません。10月7日(水)までに郵送してください。みなさんの協力をお願いします。

回答が済んでない人は、配布されるパンフレットで詳細を確認してください。



☎行革アセットマネジメント推進室 (国勢調査担当) ☎(36)9011

令和2年度 第2回 “宗業” (創業) 者応援補助金の公募を開始

本補助金は創業に関する費用の一部を補助します。
●公募締切日=10月30日(金) ●申請先=▶市商工観光課窓口(北館2階) ▶郵送(〒811-3492 住所不要/同課あて)
*詳細は、市 ☎(右記コード)で確認を ☎商工観光課 ☎(36)0037



宗業者応援補助金

創業者インタビュー

市では、宗像市商工会、fabbit 宗像と創業支援に関する連携協定を締結し、創業できるまちを目指して、宗像での創業者を応援しています。今回は、同補助金を活用した創業者に話を聞きました。

■ どうして創業支援を受けようと思いましたか?

創業したいと思っていても、何から準備を始めていいのかわかりませんでした。fabbit 宗像や商工会で支援を受け、自分のビジョンややるべき事が明確になりました。

■ 創業補助金を活用した感想は?

創業には初期費用がかかります。補

fabbit ファビットについて

国内外40カ所以上に創業支援施設を展開。昨年の「赤間駅南口第2自転車等駐車場」2階部分の民間活用の公募で「fabbit 宗像」による創業支援事業を提案し、採択されました。



fabbit 宗像で相談を受ける様子

助を受けたことで、金銭面だけでなく、気持ちにも余裕を持って開業する事ができました。

■ どのような事業者を目指していますか?

誰もが年齢や性別などに関係なく個性を発揮し、生き生きと働ける社会を実現できるよう、事業者をお手伝いすることを目指しています。自然に囲まれ住環境が良い宗像市で、今度は私が

地域の活性化に寄与したいです。

■ これから創業する人へメッセージ

自分の想いを具体化するためにも、市役所や商工会、fabbit 宗像に相談に行くといいと思います。数々の相談を受けてきた専門家と話す事で自分の現状が見えてきます。その上で1年後、3年後はどうありたいのかを見据えて補助金を申請すると有効に活用できると思います。

庭木剪定

庭木1本からOK 見積無料

まずはご要望をお伺いします

福円 ☎0940-72-6233 宗像市日の里2丁目13-3

OKU 有限会社 奥井建設

住宅新築・リフォーム設計施工

TEL.0940-33-0953 FAX.0940-33-5553

★断熱・防音に優れた省エネ ECO 住宅 「REPOSER(ルポゼ)」

★増改築・水廻りなど大きなリフォームから小さな修繕まで

★外構・エクステリア

★耐震診断・耐震改修工事

詳しくはこちらへ!! 奥井建設 宗像市 検索

【本社】〒811-4163 宗像市自由ヶ丘9丁目13-3

【URL】http://okui-ken.net 【E-mail】info@okui-ken.net

【ごみの野外焼却は禁止です】可燃ごみや木、草などのごみを野外で燃やすことは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。違反してごみを焼却した人は罰せられることがあります。ごみは、市が定めた処理方法で適正に処理しましょう。☎環境課 ☎(36)1421

宗像市消費生活センター
 ☎(33)5454
**転ばぬ
 先の杖**
臨時版

定期購入トラブル急増中!

「初回」「お試し」「モニター」「特別価格」「キャンペーン」
 こんな広告を見たら要注意!

「お試しのつもりだったのに解約できない」「高額で支払えない」「解約のため何度も電話したが通話中でつながらない」などの相談が多く寄せられています。お得な情報には惑わされないよう十分に注意しましょう。
 消費生活センター ☎(33)5454

相談事例

- ① スマホで「初回お試し 980 円」という広告を見て除毛クリームを注文した。商品を試してこれ以上必要ないと思っていたら 2 回目が届き、驚いて販売会社に電話をすると「6 回の継続購入が条件の定期購入になっており、途中の解約や自己都合の返品は受け付けられない」と断られてしまった。
- ② インターネットで見つけた化粧品の定期購入で「いつでも解約できる」とあったので注文した。1 回目を使って肌に合わなかったため解約の電話をしたが、なかなか電話がつながらなかった。やっとつながったかと思うと「2 回目以降の解約申請の期間が過ぎてしまっている。2 回目を受け取らないと解約できない」と言われた。

アドバイス

事例はいずれも、商品の販売ページには定期購入であることや、返品や途中解約についてのルールなど法律で記載義務がある内容の表示がありました。インターネット通販をはじめ、テレビショッピングや広告、カタログなどを見て注文する通信販売では、クーリング・オフできません。返品や解約については事業者が決めたルールに従うことになります。「気が付かなかった」「知らなかった」という場合でも定期購入の記載があれば、途中解約することは非常に難しくなります。
 * 定期購入とは、注文した商品が自動継続で定期的に届く契約ですが、ここでは 1 回目を低価格で購入できる条件として数カ月間、途中で解約できない契約のことをいいます



注文前の チェック リスト

- 本当に 1 回だけの契約ですか?
- 注文確認画面に定期コースや高額な総額金額などが書かれていませんか?
- 解約申請の期限や方法を確認しましたか?

大丈夫かなと思ったら、注文前に宗像市消費生活センター ☎(33)5454 に相談してください。



住まいの耐震改修工事費を補助

あなたの住宅は大丈夫ですか? 耐震改修工事をして倒壊から命を守りましょう。

- 対象の住宅=次の全てを満たすもの▶宗像市内の木造戸建て住宅
- ▶平成12年5月31日以前に建築確認を得て建築されていること
- ▶耐震診断を行った結果、倒壊の恐れがあると判断されたもの
- 対象となる工事=耐震診断を行った結果に基づき、地震に対する安全性の向上を目的として行う修繕工事、または補強工事のうち、総合評点を 1.0 以上にするもの
- 補助金額
- * 予算の範囲内での補助
- ▶耐震改修工事=耐震改修工事費

の 3 分の 2 の額 (①市内業者と契約した場合は上限 80 万円②市外業者と契約した場合は上限 60 万円)
 ▶耐震診断=耐震改修工事を行った場合に限り耐震診断費の 3 分の 1 の額を補助(上限 5 万円)
 ● 申請方法=工事着工前に、申請と市の承認が必要
 * 申請に必要な書類は、下記問い合わせ先の窓口で入手か、市 HP「宗像市木造住宅耐震改修工事費補助制度」(右記コード) からダウンロード可
 問▶申請・事前相談について= 住マイむなかた ☎(37)2525
 ▶制度の詳細について= 建築課 ☎(36)5203



危険なブロック塀等の撤去工事費を補助

市では地震などの災害時にブロック塀などの倒壊による被害を防止するため、撤去費の一部を補助しています。

- 対象となるブロック塀=道路に面している高さ 1 m 以上のブロック塀等 (* 1)
- 対象となる工事=次のすべてを満たすもの▶補助対象となるブロック塀等の全てか、一部を撤去するもの▶補助対象となるブロック塀等の撤去を施工業者に委託して行うもの▶市職員が行う審査で 40 点未満のもの
- * その他、災害時に安全上支障があると認められるものは、補助対象となります
- 補助金額=工事費の 2 分の 1 か、限度額 10 万 9,000 円のいずれか低い額

- 受付期間=令和 3 年 1 月末まで(令和 3 年 2 月末までに実績報告書の提出が必要)
- * 予算の範囲内での補助
- 申込方法=建築課 ☎(36)5203 に、事前審査を電話で申し込む
- * 詳細は、市 HP「ブロック塀等撤去費補助金」(右記コード) で確認を



(* 1)「ブロック塀等」とは 補強コンクリートブロック造、組積造(れんが造、石造、コンクリートブロック造など)の塀(フェンスその他これらに類するものとの混用の場合を含む)と門柱

問 建築課 ☎(36)5203

(広告)

脳疾患後遺症でリハビリ中の方の交流会

— 第 13 回「脳性麻痺・脳梗塞・脳出血 後遺症からの回復」—

日時 2020 年 10 月 11 日(日)13 時~15 時

場所 メイトム宗像(市民活動交流館)・103 会議室

◆体験発表者(障害者 2 級・池浦一敏)宗像市鐘崎 380 「指、手が動き出す」 ◆参加無料 ◆予約不要

◆定員 15 名 *次回は 11 月 15 日(日)

■問い合わせ先 池浦(交流会主催者) ☎0940(62)0832

特許取得済
手のリハビリ
器具の紹介

東郷駅・赤間駅 送迎可(要予約) 8~20時
 0120-076-014
 キャルレンタカー | 検索
 12 時間のって ¥7,800
 ファミリークラス エスティマ
 コンパネ ロープ有
 オートマ 軽トラ もあります!
 コンパクトクラス ヴィッツ・ノート・軽トラ etc. 吉井商事株式会社

市では、市広報紙、公式ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳細は、市 HP で確認できます。

問 秘書政策課広報報道担当 ☎0940(36)1055



広告申し込みは
こちらから

インフルエンザ・肺炎の予防には流行前の接種が効果的

健康課 ☎(36)1187

市では、一部が公費負担となる「定期接種」として高齢者に対するインフルエンザ予防接種、肺炎球菌予防接種を行います。いずれも接種の義務はありません。自らの意思で接種を希望する人のみに実施します。



高齢者のインフルエンザ予防接種

10月以降実施(開始時期は医療機関へ確認を)

●対象者(年度中1回のみ) = ①(接種日当日に)65歳以上の人 ②(接種日当日に)60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害か、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で身体障害者手帳1級の人

*接種時に、身体障害者手帳の提示が必要

●自己負担金 = 1,400円(4,785円のうち3,385円を公費で負担)



高齢者の肺炎球菌予防接種

年間を通じて実施。特に冬は感染の危険性が高まります。

●令和2年度の対象者(令和3年3月31日まで)

65歳になる人	S30.4.2生～S31.4.1生
70歳になる人	S25.4.2生～S26.4.1生
75歳になる人	S20.4.2生～S21.4.1生
80歳になる人	S15.4.2生～S16.4.1生
85歳になる人	S10.4.2生～S11.4.1生
90歳になる人	S 5.4.2生～S 6.4.1生
95歳になる人	T14.4.2生～T15.4.1生
100歳になる人	T 9.4.2生～T10.4.1生

*60歳以上65歳未満は、前述のインフルエンザ対象者②と同じ
*今までに公費・自費を問わず、成人用肺炎球菌ワクチンを接種したことがある場合は、左記に該当する人でも、定期接種(公費負担)の対象になりません

●自己負担金 = 5,680円(8,720円のうち3,040円を公費で負担)



高齢者予防接種費用の免除について

●「高齢者のインフルエンザ予防接種」「高齢者の肺炎球菌予防接種」の対象者のうち、次の(1)か(2)に該当する人は、接種時に証明書類(①～④のいずれか)を医療機関に持参することで、接種費用の免除が受けられます。後日持参しても返金はできません。

(1)市町村民税非課税世帯の人

- ①介護保険負担限度額認定証
- ②後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証
- ③予防接種費用免除の証明書(*1)
(*1)健康課(西館1階)で申請を(無料)。交付申請に必要なもの▶本人が申請=本人確認書類▶代理人が申請=委任状(*2)、代理人印鑑、代理人本人が確認できる書類
(*2)「誰が誰に、予防接種費用免除証明書の交付を委任するのか」と「委任状作成年月日」を明記した上で「本人の自署と印鑑」が必要

(2)生活保護世帯の人

- ④「診療依頼書」か「保護受給証明書」



高齢者予防接種を受けるときに医療機関へ持参するもの

▶健康保険証など(住所、氏名、生年月日が分かるもの)

▶自己負担金(免除対象者は免除の証明書類)

▶身体障害者手帳(該当者のみ)

*免除に関する申請(上記③)を除き、市役所での手続きは不要

■市外(県内)にも接種できる医療機関があります

詳細は、福岡県医師会 ☎「県定期予防接種広域化実施医療機関」(右記コード)で確認か問い合わせを。



■市内のインフルエンザ予防接種実施医療機関一覧

★=インフルエンザ予防接種の予約必要 ○=中3助成の実施可

●=高齢者の肺炎球菌の予防接種も可(予約必要) *詳細は各医療機関にお問い合わせを

場所	医療機関	電話番号	特記事項	中3	肺炎球菌
赤間	船津医院	☎(32)3045	1歳以上	○	●
赤間駅前	赤間センタークリニック	☎(32)2508 ★	中学生以上	×	●
	なかのクリニック	☎(38)2525 ★	小学生以上	○	●
	ひさだ脳神経外科	☎(62)5233 ★	15歳以上	×	●
朝野	河村医院	☎(32)1649	13歳以上	×	●
池田	やすだ内科クリニック	☎(62)3231 ★	15歳以上 かかりつけのみ	○	●
石丸	赤間病院	☎(32)2206 ★	13歳以上	○	●
稲元	秋山内科クリニック	☎(39)7130	15歳以上	×	●
	片山医院	☎(32)3269	6カ月以上 20歳以上は かかりつけのみ 学生はかかりつけで なくても可	○	×
	ほんだ耳鼻咽喉科	☎(39)7733 ★	小学生以上 かかりつけのみ	○	×
	渡辺整形外科医院	☎(32)2600 ★	15歳以上	×	×
大島	宗像市国民健康保険大島診療所	☎(72)2004 ★	6カ月以上 かかりつけのみ	○	●
神湊	湊診療所	☎(62)3050 ★	13歳以上	○	●
くりえいと	安部泌尿器皮膚クリニック	☎(38)8800 ★	1歳以上 妊娠中、授乳中は 不可	○	×
	石野クリニック	☎(32)0055	小学生以上	○	●
	くりた耳鼻咽喉科	☎(39)3939	3歳以上	○	×
	さきむら整形外科 リハビリクリニック	☎(39)7041 ★	15歳以上 かかりつけのみ	×	●
	ひぐちこどもクリニック	☎(35)7600	6カ月以上	○	×
栄町	よつば内科クリニック	☎(39)2020 ★	13歳以上	○	●
	あおやぎ耳鼻科医院	☎(33)7117 ★	15歳以上	×	×
	あかま整形クリニック	☎(35)6440 ★	小学生以上 かかりつけのみ	○	●
三郎丸	宗像久能病院	☎(32)0315 ★	15歳以上	×	●
自由ヶ丘	いきまる内科クリニック	☎(39)8282	13歳以上 かかりつけのみ	○	●
	自由ヶ丘クリニック	☎(32)2097 ★	13歳以上 かかりつけのみ	○	●
	平塚胃腸科外科医院	☎(32)2126	13歳以上	○	●
自由ヶ丘西町	宮原小児科医院	☎(33)5120 ★	6カ月以上 成人はかかりつけ のみ	○	●
田熊	共立医院	☎(36)4584 ★	6カ月以上	○	●
	さがら内科循環器科医院	☎(37)0025 ★	15歳以上	×	●
	東郷外科医院	☎(36)4146 ★	15歳以上	×	●
	宗像医師会病院	☎(37)1188 ★	高校生以上 かかりつけのみ	×	×
田久	林外科医院	☎(33)5577	13歳以上 かかりつけのみ	○	●
東郷	一木こどもクリニック	☎(36)0880 ★	6カ月以上 かかりつけのみ 成人は同伴の母親のみ	○	●
	摩利支病院	☎(36)4150	11歳以上	○	●
	山口皮フ・泌尿器科医院	☎(36)7795	小学生以上	○	●
徳重	むなかた内科・呼吸器内科 クリニック	☎(32)1110 ★	小学生以上 15歳未満は 1回のみ	○	●
葉山	葉山クリニック	☎(39)3050	13歳以上	○	●
原町	米倉医院	☎(36)2056 ★	1歳以上	○	●
日の里	恵和中央クリニック	☎(36)1001 ★	小学生以上	○	●
	島村内科消化器科クリニック	☎(34)8811	3歳以上	○	●
	高橋整形外科医院	☎(37)8013 ★	3歳以上	○	●
	日の里クリニック	☎(36)5511 ★	6カ月以上	○	●
平井	いずみ内科クリニック	☎(72)4555	小学生以上	○	●
光岡	あさひ小児科クリニック	☎(34)8555 ★	6カ月以上	○	×
	宗像病院	☎(36)2734	15歳以上 かかりつけのみ	×	●
宮田	まつばら整形外科	☎(39)7811 ★	小学生以上 かかりつけのみ	○	×
	宗像セントラルクリニック	☎(35)7800 ★	15歳以上 かかりつけのみ	×	×
村山田	ありよしレディースクリニック	☎(37)1633 ★	13歳以上 かかりつけのみ	○	●
	吉田内科クリニック	☎(36)4118 ★	13歳以上 未成年者保護者同伴	○	●
陵巖寺	鴨川内科循環器科医院	☎(32)2426	6カ月以上 就学前は かかりつけのみ	○	●

中学3年生対象の インフルエンザ予防接種費用の一部を助成

- 対象者=市内在住の中学3年生(義務教育学校9年生、特別支援学校
校中学部3年生などを含む)*接種ができる医療機関は右表参照
- *平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ
- 助成回数・助成金額=1回のみ2,000円(差額は自己負担)
- 接種期間=令和2年10月1日(木)～令和3年2月28日(日)まで
- *詳細は、市 ☎(右記コード)で確認を

☎(36)1365

☎(36)1365

市 ☎「中学3年生対象
インフルエンザ
予防接種の一部を助成」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

エスディージーズ SDGs 宗像版 SDGs は、 暮らしに身近な取り組みです。

☎経営企画課 ☎(36) 1192

宗像市は令和2年7月17日に、国連が定める「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向け、優れた取り組みを提案した自治体の一つとして内閣府の「SDGs（エスディージーズ）未来都市」に選定されました。

市の提案は、令和2年4月を始動とする第2次宗像市総合計画後期基本計画をベースに、

- ①賑わいのあるまちづくり
- ②元気を育むまちづくり
- ③調和のとれたまちづくり
- ④みんなで取り組むまちづくり

の柱で宗像市の経済、社会、環境を改善・活性化し、SDGsが示す未来都市を目指し、現在、市民のみなさんと協働で実施している施策をまとめたものです。

内閣府の審査機関では、地域が継続して行っている、世界遺産をはじめとする自然、歴史、文化、コミュニケーションなどの優れた地域

資源を活用した活動や「まちなか再生」「地域活性化の取り組み」が評価されました。

国連が規定するSDGsは、貧困や飢餓の廃絶、気候変動対策や生態系保護、住み続けられるまちづくりなど、2030年までに達成すべき17項目を設定しています。内閣府の「SDGs未来都市」は、特に「経済」「社会」「環境」の面で新しい価値創造に取り組む都市を選定しています。県内では北九州市と大牟田市、福津市が選ばれています。

ここ宗像は、古来から自然を敬い、豊かな海を守り続けてきた地域です。先人たちが託された資源を守り、活かし、後世まで引き継いでいく、そんな持続可能な営みを実践し、世界中へメッセージを発信することが、世界遺産のまち宗像に住む私たちの使命です。

全国のモデルとなるまちの再生

環境

協働で豊かな自然を守り 文化・歴史と自然環境保全を 融合させた取り組みを。

☎環境課 ☎(36) 1421

と、世界遺産を核とした持続可能なまちづくりにチャレンジしていきます。

SDGsは「遠い世界のこと」のように思われがちですが、そうではありません。地域に住む一人

市では、世界遺産の保存管理や世界遺産学習を通し、文化・歴史と自然環境の保全を融合した施策に取り組んでいます。

また、市民や事業所の自主的な取り組みに対する支援を行っています。さつき松原の再生・保全を目的に市民、企業、NPO、学校など26団体が参加するアダプト・プログラムや、市民ボランティア団体・民間企業の従業員ら3000人が参加する釣川クリーン作戦などを市民協働で行い、森里川海などの豊かな自然を守り育てています。

このような、期日を決めて行う組織的な取り組みに併せ、個人や個別の団体が各々のスケジュールに合わせて、日常の中で環境美化ボランティア活動が自発的にできるようにと、平成20年「宗像市環境美化ボランティア活動等支援事業」をスタートさせ支援体制を強化しました。

「市がごみ袋を配布し、収集したごみを回収する」この事業を利用し昨年度は26人（個人）と225団体が活動。合計で7013袋、25・8tの不法投棄ゴミを回収しています。

市の環境保全活動は、多くの市民・民間企業の従業員のみなさん

一人の生活や行動の積み重ねが欠かせません。そこで、6ページから8ページまで「環境」「経済」「社会」に分け身近なSDGsの取り組みについて紹介します。

の自発的な支援で成り立っています。

ここで、その中の1人、松井大（まついひろし）さんを紹介しましょう。松井さんは、50年前から不法投棄ごみの回収を続けています。

私はお誘い役です。

宗像は志の高い
よか人が多いですよ。

小学校の遠足で訪れた、赤木峠（宗像市富地原）の桜が見事で、記憶に刻まれていました。

20代のある日、そこを車で通りかかったら不法投棄でごみの山。「これは宗像の恥」と思い、それから毎朝のように通い、不法投棄ごみを回収し続けました。きれいになると、不思議とポイ捨てが減ります。

それ以来、不法投棄ごみを見つけては回収するという活動を始めました。1人で取り組むのは限界があるので、友人や知人に呼びかけ、その輪を広げていきました。宗像青年会議所のメンバーの支援は大きな原動力でした。

他市町との境（峠）が特にひどい状況でした。「ポイ捨て根絶実行委員会」を立ち上げ、回収する



2019年6月2日、さつき松原海岸で行われた「ラブアース・クリーンアップ」には、玄海ジュニアラグビークラブの子どもたちや企業、学校、団体、市民ら570人が参加。ごみ袋片手に砂浜や波打ち際を回り、1,120kgの散乱ごみを回収しました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。砂浜のごみは拾えますが、このごみが海に入ると、回収できません。発砲スチロールやペットボトルなどは、海を漂い、破碎（はさい）を繰り返し、マイクロプラスチックになり、海洋環境や海洋資源に大きなダメージを与え続けます。



松井さんが最初に手をつけた赤木峠。



50年以上環境保全活動続ける松井大さん。

範囲を決め、取り組んでいた時期もあります。今で言う「アダプト」です。

私は、ズンタも一緒にせんねんポンを贈ります。「お誘い役」。賛同していただいた後は、みなさん自主的に活動されました。賛同者は最盛期で200人くらいいたんじゃないのかな。「宗像は志のあるよか人が多いですよ」。

活動が軌道に乗ったので自主的

活動が主となり、多くの方々は今でも何らかの形で環境美化活動を続けていらっしやいます。私も続けていますよ。車の中には、いつもごみ袋を積んでいます。

ポイ捨てごみを回収する時は、出会う人に必ず「あいさつ」をします。そうすると「私も手伝いましょうか」と言う賛同者が現れる。マチも心もクリーンアップですよ。

経済

地元企業のクラウドファンディングに全国から支援が集まる。宗像が持つ魅力を再認識。

図商工観光課 ☎(36)0037

SDGsの達成には地域経済を支える産業の振興は欠かせません。このため、市では企業誘致や創業者支援、就労支援の施策を進めています。

その中の一つに「地域の稼ぐ力の強化につなげて欲しい」と平成29年度から取り組んでいるクラウドファンディング活用支援事業があります。

クラウドファンディングとは、インターネットを介して、事業者（起案者）から発信されたアイデアに共感し「応援したい」とする市内外の人々からの資金を調達する仕組みです。

情報の拡散性の高さや先行して商品のPRもできること、市場調査にも使えることから新たな資金調達の仕組みとして注目されています。

平成29年度から令和元年度までの3カ年で、製造業、食品加工業など11事業所が利用し、766万8600円の資金調達をし、新製品の開発・販売に役立てています。

ここでは、11事業所の中から、クラウドファンディングを活用して「大島、地島の素材を使った商品開発・販売事業」を進めている「株式会社海千（かいせん）」の常務取締役の井川春奈（いがわはるな）さんと、食品ロスと資源保護、地元の雇用促進を目的に船団の未利用魚の加工に取り組む株式会社春日丸（かすがまる）水産の営業担当の八尋圭一（やひ

ろけいいち）さんに話を聞いてきました。

株式会社 海千

食を通して

島の魅力を掘り起こし

離島支援活動を進める。



井川春奈さん

「株式会社海千（かいせん）」は明太子製造メーカーです。食品メーカーとして、明太子以外にも地域の特産ある素材を使用した商品開発に取り組んでいます。宗像の地で創業された先代の後を継ぎ、工場併設の本店を構えて小売りや通販を開始し今年で10年を迎えました。

世界遺産登録の数年前から大島・地島とのご縁をいただき漁師の方をはじめ島の方々とお話する中で、島が抱える特有の課題などを見聞きしたことから、食を通して『宗像プロジェクト』を立ち上げ、地域貢献活動、離島支援活動、世界遺産周知活動を柱に取り組んでいます。その中でお客様を現地にお連れして体験活動をお楽しみいただく企画を「たのしまんね宗像プロジェクト」としました。大島では「甘夏みかん明太子づくり体験教室」を催しています。平成

30年から島内の甘夏みかん畑を1区画（1000㎡）お借りして収穫イベントを実施し、収穫物は商品に利用しています。地島では「宗像地島天然わかめ加工作業体験会」を開催しています。また、景観整備を目的に海岸線に椿の苗を毎年植樹しています。

活動を通じて完成した商品は、大型海藻で強い粘りが特長のあかもくを使用した「あかもくせんべい」「あかもく明太子」「あかもくうどん」「あかもくそうめん」などがあります。大島では昔から特産品であった甘夏みかんを使用した「甘夏みかん明太子」や「甘夏みかんラングドシャ」などがあります。また地島天然わかめのブランド化に協力させていただき「初獲れ宗像地島天然わかめ」の販売を継続的に行っています。

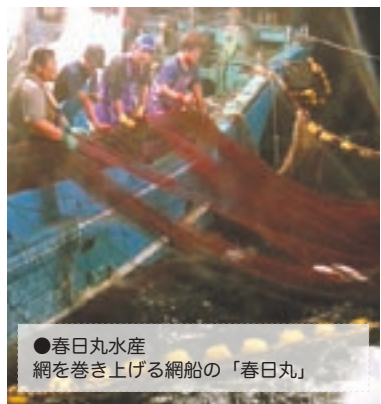
離島の現状をフアンドを通じて多くの方々に知っていただきたいという思いで「大島、地島の素材



●海千 「たのしまんね宗像プロジェクト」甘夏収穫祭（大島）



●海千 アカモクを練り込んだ「あかもくうどん」



●春日丸水産 網を巻き上げる網船の「春日丸」



●春日丸水産 地元産の活魚を材料に干物を作る。

を使った商品の販売事業」を目的に平成30年にクラウドファンディング（投資型）を利用し資金調達を行いました。募集開始からおよそ1週間で目標金額を達成することができました。これには、宗像の地が持つ魅力、離島支援活動への関心の高さと共に環境保全に関する意識の高まりを感じました。なお、フアンドで集まった資金の一部で搾汁（さくじゅう）機械などを購入させていただき、大島で活動する女性グループに甘夏みかんの搾汁加工を委託しています。

また、世界遺産周知活動として3年間、宗像市内および離島の特産素材を使った商品には世界遺産応援シールを貼付し、売上の一部を宗像市に寄付させていただきました。

これからはコロナ対策を講じながら持続的な活動を目指していきたいと思っています。

株式会社 春日丸水産

地元産物の活魚を使って、

おいしい、臭くない

喜んでもらえる干物を。



八尋圭一さん

「春日丸水産」は大島にある巻網船団です。福岡県内には6つの巻網船団があり、そのうち2つが大島、3つが鐘崎です。

春日丸水産には網を投入する網船の「春日丸」、魚群を探る探索船の「第七春日丸」、灯で魚を集める灯船の「第八春日丸」、漁獲物を運ぶ3艘の運搬船「第一春日丸」「福吉丸」「海栄丸」の6艘（そう）があり、この6艘がそれぞれの役割を持って操業しています。

6艘にはそれぞれ船長がいますが、それらを束ねるのが漁労長の佐藤隆二（りゅうじ）さん。脇を固めるのが、次男の佐藤桂（けい）さんと長男の佐藤一樹（かずき）さんです。



●春日丸水産 右から、佐藤桂さん、佐藤隆二さん、佐藤一樹さん、八尋圭一さん

に、漁師だけで生計を立てるのは難しくなると思ったと言います。そして「友達から魚って高いよね」と言われるのが、ずーと気になっていた。俺たちだって、高い魚の値段は望んでいない。それよりも、おいしいって喜んでもらえることを望んでいる。息子の代、その先を見据えて、実るようなことを今から続けていきたい」と平成16年に干物加工場を建て替え、地元産の活魚を使った干物づくりを始めました。

それに続いたのが長男の一樹さん。漁師をする前に魚を扱う飲食店で7年ほど働いていましたが、漁労長の熱心な誘いに応え、大島に帰り、漁師をしながら干物づくりをし、今年の夏から飲食店を営んでいます。

「お金を出せば、おいしい魚とか干物はあるが、手ごろな値段で、おいしい、臭くない、というものはなかなか出会わない。工夫を重ね、リーズナブルで良い干物を作りたい」と一樹さん。

次男の桂さんは、大学を卒業し「大島を盛り上げたい」という熱い思いで家業である漁師を継いでいます。

春日丸水産の干物は、巻網船で捕れた鮮度抜群の未利用魚（流通に適さない種類や大きさの魚）を良質な干物にして安価で提供できないか、というのが始まりです。

干物加工は、漁労長の家族が担っていますが、ファンの急増とアジの漁獲量の減少で、注文に応じきれない状態です。他の魚種の加工にも取り組み、地元の雇用促進につなげていく、というのが次のステップです。これからも、玄界灘で捕れた活魚を干物にし「おいしい」をお届けします。

社会

次の50年に向けて ハイブリッド型団地再生 宗像・日の里モデルがスタート。

☎ 閩都市再生課 (36) 9777

ここでは、SDGsの「社会」の取り組みの一つとして宗像市が進める「団地再生事業」の中から「日の里団地東街区」の再生事業について紹介します。

日の里団地が開発されて、50年目を迎え、住宅や道路、上下水道など社会基盤の老朽化、住民の高齢化、人口減少、空き家の増加などが課題となっています。このため、地域が育み守り続けてきたコミュニティや人と人とのつながり、団地の記憶という財産を受け継ぎながら、未来に向けての50年をデザインし持続可能な生活空間を実現することが求められています。

宗像市は、日の里地区の持続可能なまちづくりを推進するため、地域住民をはじめ、民間事業者、UR都市機構などと連携・協働し、団地再生事業に取り組んできました。



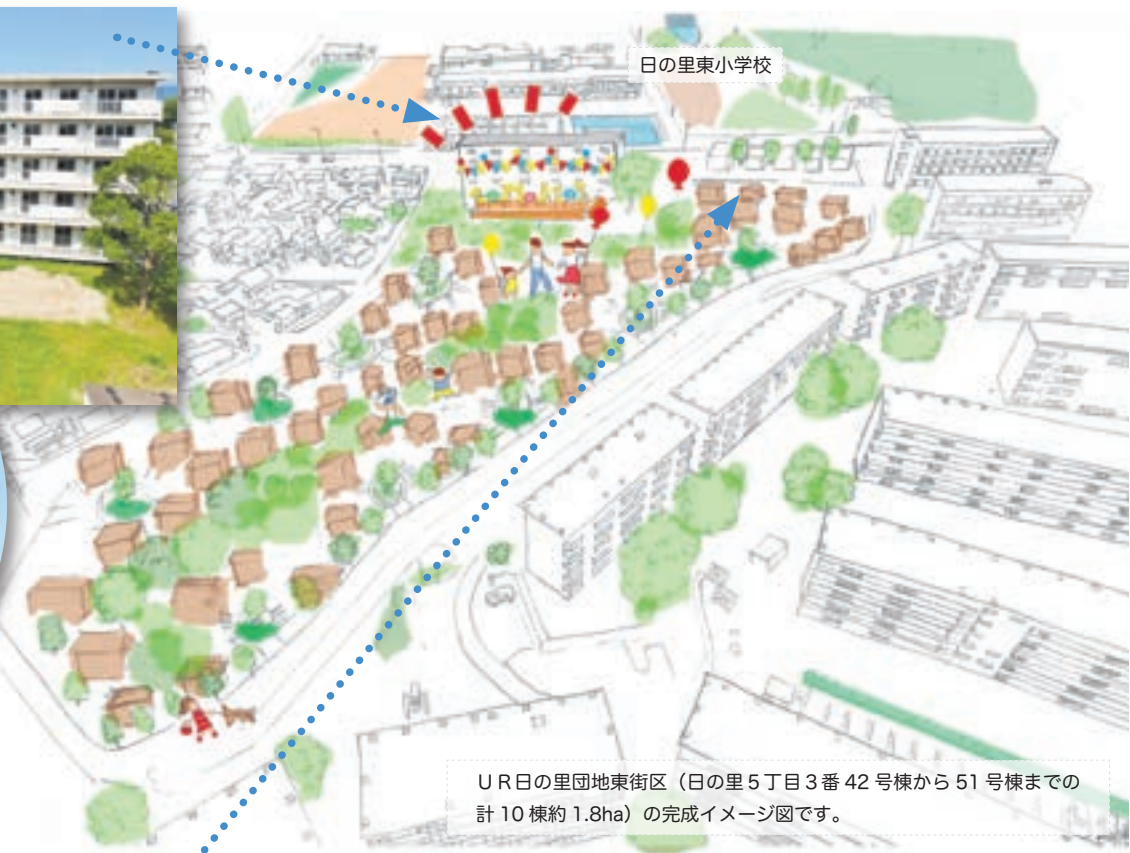
11月3日（文化の日）、日の里団地東街区に生活利便施設「さとづくり48」（仮称）がプレオープンします。この施設はURの住棟であった48号棟を活かし改装したもので、新しい地産地消を生み出すクラフトビルを生産するブルワリーや小さなアイデアを形にできるDIY工房、カフェや集会室、保育園、社会福祉施設、飲食施設など各室それぞれが個性を持った住民参加型の施設と

「さとづくり」の核に 伝統と思い出を継ぎ

これをを受け、同企業体などと官民連携し、生活利便施設として団地の既存棟（48号棟）をリノベーションし「さとづくり48（フォーティーエイト）」（仮称）の名称で活用。他の9棟は解体し、隣家との塀を無くした一戸建の住宅団地開発を行うというハイブリッド型団地再生「宗像・日の里モデル」をスタートさせました。この試みは全国的にも例がなく、団地再生で課題を抱える全国の自治体が注目しています。

【さとづくり48】（仮称）

なっています。プレオープンでは、DIY工房での体験教室と宗像JAZZフェスティバルも開催予定。宗像産の麦を使ったオリジナルクラフトビールも楽しめます。



UR日の里団地東街区（日の里5丁目3番42号棟から51号棟までの計10棟約1.8ha）の完成イメージ図です。



見る人によっては、過去を振り返るタイムマシンに。印象的な樹木は残す計画です。

「宗像・日の里モデル」は地域や学校と連携した「さとづくり」を展開します。

「さと」と「人」が持つ多様な特徴（特技）を発掘・育成し「さとのひっさつわざ」としてさとづくりに活用。地域の活性化につなげる計画が進んでいます。

子どもたちの湧き出る創造は、「さとづくり」の無限大のパワーです。

- 学校との連携（その1）
開発エリア近隣の日の里学園（日の里東小、日の里西小、日の里中）と連携し特別授業を開催。まずは、開発エリアの仮囲いを使った「さとの未来図」を描きます。
- 学校との連携（その2）
国道3号からの玄関口「新王丸橋橋台」にウォールアートを描きます。原画イメージは日の里中学校美術部が担当。沖ノ島や玄界灘の波、大漁旗、カノコユリがデザインされています。

生産者が自慢の「食材」を紹介 生産者と消費者が直につながる料理教室 MOK がスタート。

宗像の地産品を使った「おいしい食」を使った料理教室「むなかたオープンキッチン MOK（モク）」がスタートします。毎月新鮮な食材と生産者を招き催します。会場は日の里地区コミセンなど。料理教室の様子はオンラインでも配信します。
 10月：トマト（トマト農家の松尾康司さん）
 11月：イノシシ肉（猟師の占部雅彦さん）
 など。詳細は、「MOK」HP（右記コード）で確認を。



解体が進む一戸建て団地エリア。隣の境に塀を設けない設計で開発されます。どんなデザインになるのか完成が楽しみです。

内装工事待って1室。天井、床などが取り除かれています。完成後、ここはクラフトビールのブルワリーになります。



みんなでものづくりを楽しもう！



宗像の
テンちゃん
海の道むなかた館
体験学習応援キャラクター

2カ月まるごと

むなかたものづくり展

期 11月3日(火・祝)～12月20日(日)までの毎週日曜日、祝日

●時間▶10:00～▶14:00～ 海の道むなかた館・体験学習室

今年は新型コロナウイルス感染防止のため、体験イベントやワークショップを分散で開催します！参加してみませんか。

*詳細は、海の道むなかた館HP「2カ月まるごとむなかたものづくり展」(右記コード)で確認を



■申込開始

- ▶11月開催分=10月15日(木)10:00から
- ▶12月開催分=11月10日(火)10:00から

■申込・問い合わせ先

むなかたものづくり展実行委員会事務局
 (海の道むなかた館内) ☎(62)2600

テンちゃんの体験学習スタンプカード開始スタンプを集めて景品ゲット！

11/3
(火・祝) **イギリス風ステンドグラス体験**
【粹工房株式会社】(60分)

ステンドグラス風の写真立てを作ります。かわいいペットなどの写真を飾れば見映えがします。

定 先着10人 * 小学2年生以下は保護者同伴 料 1,000円



11/22
(日) **ハイブリッドカーを作って走らせよう!**
【トヨタ自動車九州モノづくり教室】(90分)

モーターと発電機の仕組みを学んだ後、ハイブリッドカーの模型を作り試走させます。作製したキットは持ち帰ることができます。

対 小学3年生以上
 定 先着16人 料 無料



12/6
(日) **とんぼ玉でアクセサリーブクリ**
【Glass atelier Lin】(30～40分)

好きなトンボ玉にもやビーズを通してペンダントを作ります。

定 先着8人 * 小学2年生以下は保護者同伴
 料 1,000円



11/8
(日) **ミニジオラマやミニチュアフードをつくろう!**
【新王様もけい】(30～60分)

線路のある風景のミニジオラマや本物そっくりのお菓子やパンのミニチュアフードを作ります。

定 先着10人 * 小学2年生以下は保護者同伴 料 500円



11/23
(月・祝) **LED電飾講座**
【エレキット(株)イーケージャパン】(60分)

電子工作キットメーカーの技術者がLEDの基本知識からはんだ付けによる実践的な配線方法まで伝授します。

定 先着10人

* 小学3年生以下は保護者同伴 料 500円



12/6
(日) **木のオリジナルプレートをつくろう!**
【工房 茶輪子(ちゃりんこ)】(60分)

プレートに名前と好きなオーナメント(動物や花など)を木工用ボンドで貼り、自分だけのオリジナルプレートを作ろう!

定 先着10人

料 1,000円(プレート1枚)



11/15
(日) **パステル彩色画と虹色スクラッチ体験**
【楽夢茶(ラムサ)】(60分)

【①パステル彩色画】
筆で描いた下絵にパステルで色を付けよう。

【②虹色スクラッチ】
用紙を削って虹色の線画を描こう。

定 先着8人 料 ①1,000円 ②500円



11/29
(日) **iPad(アイパッド)でテンちゃん動画を作ろう!**
【むなかた電子博物館】(60分)

iPadを使ってテンちゃんを撮影して動画を作ります。iPadは会場で用意します。

定 先着10人 対 iPadを操作することができる小学5年生以上
 料 100円



11/15
(日) **組子の麻の葉コースターづくり体験**
【時安建具店】(60分)

麻の葉模様のコースターを組子で作ろう。

定 先着10人 * 小学3年生以下は保護者同伴 料 1,000円



11/29
(日) **すず錫でオリジナル印鑑をつくろう!**
【芦屋釜の里】(90分)

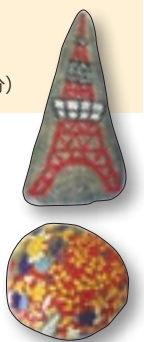
好きな文字を彫った型に溶けた錫を流し込んで、自分だけのオリジナル印鑑を作ります。定 先着20人 * 小学2年生以下は保護者同伴 料 500円



12/13
(日) **ストーンアート体験**
【福岡県立少年自然の家「玄海の家」】(60分)

「玄海の家」の前の海浜にあった石から好きなものを1つ選び、その形を生かして絵の具やペンで色をつけたり、千代紙を貼ったりしてストーンアートを作ります。

定 先着20人 料 100円



12/20
(日) **願いをこめて毛糸の壁飾りを作ろう!**
【福岡教育大学松久研究室】(60分)

毛糸と棒を使って、願いを込めたお守り飾りを作ります。

定 先着20人 料 100円



世界遺産「神宿る島」
宗像・沖ノ島と関連遺産群

オンライン公開講座

本遺産群に関わる多様な調査研究の成果と保存管理について、考古学、歴史学、文化人類学、民族学など第一線で活躍する専門家による講義です。

期 10月17日(土)公開

* 公開日以降に約60分の講座を動画配信

●内容=第3回「近世宗像郡の寺社建築と宗像社～建築が伝える記憶」

●講師=山野善郎さん(有)建築史塾 Archist 代表取締役

料 無料 * インターネット接続の契約によっては通信料が発生する可能性があります

対 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群HP(右記コード)

* 事前登録不要



問 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会事務局(福岡県世界遺産室)

▶ ☎092(643)3162

▶ ✉ sekaisan@pref.fukuoka.lg.jp

宗像国際育成プログラム参加者募集

市では「世界にはばたく国際人を」と、市内在住の中学生を対象に、各界で活躍する講師陣の講話や体験プログラムなどを実施します。参加無料。

期 11月15日(日)14:30～15:30

●内容=福岡空港内のガイドツアー

対 市内在住の中学生

定 20人 対 10月19日(月)17:00

問 市HP→「電子申請」(右記コード)
 * 新型コロナウイルス感染症の影響で中止の場合あり



日本航空全面協力

* 詳細は、市HPで確認を
 問 子ども育成課
 グローバル人材育成係
 ☎(36)1214



電子申請



【宗像のテンちゃん】宗像市に生息するテン(イタチ科)の動物「宗像のテンちゃん」が、お話の世界から飛び出して、海の道むなかた館体験学習応援キャラクターに就任しました! 問 海の道むなかた館 ☎(62)2600

新型 コロナウイルス 感染症 対策中!

新型コロナウイルス感染症特設ページはこちら



新型コロナウイルス感染症の影響で減収の人へ 市税等の納税が猶予されます

新型コロナウイルスの影響で事業などの収入に相当の減少があった人は、1年間、市税などの徴収の猶予を受けることができます。担保の提供は不要。延滞金もかかりません。

- 次の全てに該当する人
- ▶ 新型コロナウイルスの影響で、令和2年2月以降の任意の期間(1カ月以上)に、事業などに係る収入が前年同期に比べておおむね20%以上減少していること
- ▶ 一時に納付し、または納入を行う

ことが困難であること

* 個人・法人の別は問いません

●対象となる市税等

令和3年2月1日までに納期限が到来する市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税等

* 納期限までの申請が必要

●申請書

市HP「税金の猶予」(下記コード)でダウンロードか、収納課窓口(本館1階)で入手可
☎ 収納課 ☎ (36) 5392



日本人の2人に1人ががんを経験し、3人に1人ががんで亡くなっています。
令和元年度市民アンケートで、がん検診を受診しない理由の第1位は「検診に行くのが面倒だから」、次に「平日は忙しくて受診できないから」でした。
生活習慣に気を付けていても、がんになる危険性をゼロにすることはできません。がんは、基本的には初期段階では、自覚症状はありません。早期発見のためには「体

受けよう! がん検診

に異常を感じていない」ときからのがん検診受診が重要です。

がんを早期に発見し、初期段階で治療すれば、がんは、治癒できる病気です。

■ 複数のがん検診が

まとめて受けられます

住民健診で、複数のがん検診をまとめて受けることができます。また、平日は忙しい人向けに土・日曜日の健診日もあります。



■ お得にがん検診を受けられます

住民健診では検診費用の助成を行っています。宗像市民であれば、例えば、肺がん、胃がん、大腸がんの3項目で約1万5000円のところ、市から約9000円助成があるのので、自己負担は1500円で受診できます。他にも乳がん、子宮頸がん、前立腺がんの助成もあります。
* 詳細は、市HP「令和2年度むなかた健康ガイド」(左記コード)で確認を
☎ 健康課 ☎ (36) 1187



約9,000円 宗像市が補助	500円×3検査 1,500円 自己負担
約1万500円 (肺がん、胃がん、大腸がん)	

鐘崎 御製広場 にぎわいづくり実証事業 トライアルショップ出店者募集

にぎわいづくりの実証実験として御製広場(豊かな海づくり大会主会場跡地)で実証事業を行う事業者を募集します。

所 御製広場(鐘崎漁港内)

飲食小売りなどの実証事業を実施できる事業者

●募集期間

10月1日(木)～16日(金)

●実施期間(予定)

審査終了後から、12～2月まで

* 募集期間終了後に審査
(2週間程度かかります)

●市のサポート

市ホームページなどでの紹介、電源、簡易トイレの設置など

* 詳細は、市HP(下記コード)で確認を

☎ 産業政策室 ☎ (36) 9039



市HP
トライアルショップ
出店者募集要領



情報ステーション 詳細は各問い合わせ先へ

お知らせ 10月は「里親月間」です

里親とは、さまざまな事情で自分の家庭で暮らすことができなくなった子どもを、自らの家庭に迎え入れて、温かい愛情と正しい理解をもって養育する人のことです。関心のある人は問い合わせを。

- 里親の種類 = 養育里親 ▶ 短期間(一時保護、施設入所児童の一時外泊など) ▶ 長期間(数年間、子どもが自立するまで)
- 養子縁組里親 = 養子縁組を前提とした里親
- 親族里親 = 実親が死亡、行方不明などで養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親
- 専門里親 = 養育里親のうち、虐待・非行・障害などの理由で専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親
- 里親への支援 = ▶ 子どもの生活費、教育費、里親手当などの支給 ▶ 児童相談所などの里親支援担当職員によるサポート ▶ 里親同士の交流

* 制度の詳細を知りたい、または里親を希望する人は、児童相談所に相談を。随時、制度の説明や里親経験者の話を聞くことができます

☎ ▶ 制度について = 県宗像児童相談所

☎ (37) 3255 ☎ (37) 3299

▶ 記事について = 市子ども相談支援センター

(子ども支援課) ☎ (36) 1302

取引・証明に使う「はかり」は 2年に1度の定期検査を

検査日	検査時間/検査場所
11月2日(月)	▶ 10:30～12:00 ▶ 13:00～14:00 所 大島行政センター
11月4日(水)、 5日(木)	▶ 10:00～12:00 ▶ 13:00～15:00 所 海の道むなかた館
11月9日(月)～ 12日(木)	▶ 10:00～12:00 ▶ 13:00～15:00 所 市役所1階(本館と北館をつなぐ渡り廊下)

☎ 商店や工場、事業所、病院などで、取り引きや証明に使用されている特定計量器(はかり、おもり、分銅) ● 検査手数料 = ▶ はかり(1台500～2,200円) ▶ おもり・分銅(1個10円)

● 持参品 = はかり、おもり、分銅、計量器、定期検査実施通知書 ☎ 商工観光課 ☎ (36) 0037

募集 スポーツサポートセンター

① 体力測定会
体組成測定、棒反応など5種目
期 10月21日(水) ▶ 11:00～▶ 14:00～
所 市民体育館・多目的室A B ☎ 各先着10人
料 無料

② 月例スポーツ教室
「ストレッチ & リラクゼーション」
ゆっくりと筋肉を伸ばすストレッチ、柔軟など
期 10月28日(水) 13:30～14:30
所 市民体育館・多目的室A B ☎ 先着30人
料 500円

③ 宗寿園連携プログラム
道具を使った筋力トレーニング
期 11月10日(火) 10:30～11:30 ☎ 先着10人
料 300円(入館料別途200円) 所 宗寿園内

①～③ 共通
☎ 市民優先 ☎ 同センター(宗像市民体育館内) ☎ (72) 1112

* 申込は、上記情報ステーション応募事項を明記して ☎ (32) 3772 可

【高齢者の人権を守ろう】高齢者に対する就職差別、介護施設や家庭などでの身体的・心理的虐待、高齢者の家族による無断の財産処分(経済的虐待)などの人権問題が発生しています。高齢者が生き生きと暮らせる社会のため、この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。 ☎ 人権対策課 ☎ (36) 1270

情報ステーション

詳細は各問い合わせ先へ



申込方法
応募事項

電話以外での申込は、次の①～④を明記してください。
①催し名・コースなど②郵便番号・住所③氏名④電話番号

募集

むなかたオープンキッチンMOK 10月の食材「トマト」

市民団体 MOK では宗像の生産者とおいしい食を地域のみなさんに紹介する料理教室を開いています。10月の食材は「トマト(生産者は松尾康司さん)」です。

期▶10月4日(日)*申込締切日10月2日(金)

▶10月10日(土)*申込締切日10月8日(木)

所道の駅むなかた・芝生広場

●講師=森美保さん(ナチュラルキッチンもり)

*申込・詳細は、「MOK」HP(右記)

コード)を確認を

問都市再生課 ☎(36)9777



令和3年度 地島校区漁村留学 留学生・児童指導員募集

①漁村留学生募集

期令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

対令和3年度の小学4～6年生。児童と保護者が漁村留学の趣旨を理解し熱意がある人

定5～6人*選考委員会による選考で決定

料▶生活費=毎月40,000円▶学校費=各学期25,000円程度▶医療・小遣いなど=各学期10,000円程度

期12月24日(木)(令和3年1月9日(土)に地島小学校で説明会を開催予定)

*地島校区漁村留学を育てる会主催

*市教育委員会後援

②児童指導員募集

定2人●勤務地=なぎさの家(離島体験交流施設内/地島136-13)*住み込みで勤務

対元気で子どもが好き、子どもたちの生活・学習指導に意欲がある人●仕事内容=▶漁村留学生の日常生活での生活・学習指導▶なぎさ通信の発行▶行事運営や島内小学校・地域との交流事業など*平日の食事の用意や掃除は寮母さんが行います●選考=書類選考後、面接

期令和3年1月31日(日)*詳細は、市HP「地島漁村留学『なぎさの家』指導員募集」(右記)

コード)を確認を

①②共通

問▶留学生・指導員について=地島校区漁村留学を育てる会事務局 ☎(62)3394

▶記事について=教育政策課 ☎(36)5099



男女共同参画推進センター「ゆい」

①女性DIY教室

「私もできる!」～網戸の張り方を学ぼう～

きれいな網戸でさわやかな風を取り込みましょう。

期11月6日(金)9:00～12:00

所メイトム宗像・結工房●講師=吉田明博さん(一級建築士・DIYアドバイザー) 対女性市民

定抽選で12人 料700円 期10月22日(木)

*締切後のキャンセルは材料費700円が必要

②おとこの厨房(入門編)

～手軽に作れる「おとう飯」～

きのこをたっぷり使い「秋の行楽弁当」を作ります。

期11月14日(土)9:00～12:00

所メイトム宗像・調理実習室

●メニュー=▶きのこの炊き込みご飯▶出し巻き卵▶ニンジンとしらたきのたらこ炒め▶ブロッコリーの海苔あえ▶れんこんと牛肉のきんぴら●講師=西島羽月さん(管理栄養士)

対男性市民 定抽選で10人 料1,100円

期11月1日(日)*締切後のキャンセルは材料費1,100円が必要

③女性に対する暴力をなくす運動期間講座

～これってDV!?身近で起きている

DVに気づくために～

DVは、配偶者やパートナーなど親密な関係にある、またはあった者からふるわれる暴力のことです。DVの正しい知識を知り、何ができるか考えてみましょう。

期11月18日(水)10:00～12:00

所メイトム宗像・結工房

●講師=黒瀬まり子さん(臨床心理士)

対市民 定抽選で20人 料無料

期11月9日(月)

④男性の家事力UP講座

～衣類管理の技を学ぼう～(洗濯から収納まで)

新しい洗濯表示、洗剤の選び方、洋服のたたみ方や収納を学び、家事力をアップしませんか。

期11月28日(土)14:00～16:00

所メイトム宗像・結工房

●講師=福岡県クリーニング生活衛生同業組合所属クリーニング師 対男性市民

定抽選で20人 期11月17日(火)



パープルリボン

①～④共通

無料(5カ月～未就学児。事前申込必要)

問男女共同参画推進センター「ゆい」

☎(36)0250 *申込は、上記情報ステーション

応募事項を明記して、ハガキ(〒811-3437 久原180)、F(36)0269、電子申請(市HP)も可

市営住宅入居者募集

①公営住宅

●募集団地=平原団地(須恵)、谷団地(大島)

●家賃=団地や所得に応じて異なる●収入基準=同居しようとする親族の収入を含め、諸控除後の月額所得が15万8,000円以下(条件によっては月額所得が21万4,000円以下)

②一般住宅

●募集団地=前田(大島)●家賃=2万7,000円

①②共通

●入居要件=次の全てに該当する人▶住宅に困っている▶市民か、市に通勤している▶同居しようとする3親等以内の親族がいる

*平原団地の一部は60歳以上の人や障がいのある人などは単身入居可

期10月1日(木)～14日(水)

問申込用紙と印鑑と官製ハガキ2枚を建築課(本館2階)か大島行政センターへ持参

*申込用紙は、建築課、大島行政センターで入手か、市HP→「くらし・手続き」→「くらし・環境」→「住まい」→「令和2年度第3回市営住宅入居者募集」からダウンロード可

問建築課 ☎(36)5203

イベント

海の道むなかた館 ミュージアムコンサート

【秋のジャズハーモニカコンサート】

●演奏=▶クロマティックハーモニカ/矢次保子さん▶キーボード/花田久美子さん

期10月16日(金)18:30～19:30

所海の道むなかた館

定先着50人

*感染症対策のため人数を制限。

整理券を17:30から配布(時間変更の場合あり)

*企画「NPO法人コラボむなかた」

問海の道むなかた館 ☎(62)2600



矢次さん

まちの伝言板

詳細は各問い合わせ先へ



家族塾「みどり」

期11月9日(月)13:30～16:00

(受付13:00～) 所市役所

対宗像市・福津市在住で、精神に障がいのある人の家族●内容=▶講演「ストレスとは何か?」▶座談会(参加自由)●講師=山本タカタさん(福岡病院講師) 料200円

期11月2日(月)17:00

問地域活動支援センター「みどり」

☎(34)9750

薬と健康の週間

～第12回 自分らしく生きるため～

期10月17日(土)～23日(金) 所宗像薬剤師会

会会員薬局と各コミセンに設置している応募ハガキに、薬・処方箋・薬剤師など健康に関するクイズに回答して応募。抽選で景品を送付

期10月31日(土) 問宗像薬剤師会 ☎(36)7770

体験遊びリンピック

期10月24日(土)10:00～15:00(10:15まで)

受付) 所メイトム宗像●内容=画用紙で紙折り飛行機を作り輪ゴムで飛ばし滞空時間を競う(優秀賞、参加賞あり) 定先着20人 料300円 問日本紙飛行機協会宗像支部(堀) ☎090(4426)2162

2日間集中! 中高年就職支援セミナー

期10月22日(木)、23日(金)10:00～15:00

所市役所 対おおむね40～64歳*履歴書持参

定抽選で10人 料無料 問福岡県中高年就職支援センター ☎092(711)7760

道の駅むなかた 星空シアター

期10月17日(土)17:30開場、18:30上映

所道の駅むなかた・にぎわい広場、芝生広場

●上映作品=「ペット2」 定先着200人

料入場料500円(小学生以上)

問道の駅むなかたHP→「イベント情報」→「星空シアター」→「申込フォーム」

問道の駅むなかた総務企画部 ☎(62)3024

【豊かな人権感覚を培おう!】令和元年度 小学生作成の人権標語を毎号紹介します。人権は、「人が人として幸せに生きる権利」。コロナ禍の今こそ、大切にしたいのは思いやりの心です。みなさん、人権について考えてみませんか。(14～15ページ) 問人権対策課 ☎(36)1270

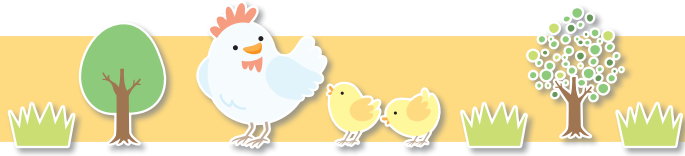
【イベントなどの中止・延期について】

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント・講座などの中止・延期が見込まれます。各主催者に確認してください。



市中止イベント一覧

ひよこだより



子育て支援センター

「ふらこっこ」 ☎(37)3741

天候などによる臨時閉室については、市子ども育成課 ☎(36)1214 へ問い合わせてください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、閉室になる場合があります。詳細は、市 ☎ むなかた子育て・教育サイト「むむハグ。」(下記コード)を確認を。

「ふらこっこ」交流室 事前申込必要

当分の間、利用方法を一部変更します。詳細は、市 ☎ (下記コード)を確認を。
☎月～金曜日、第2土曜日(10日)
●時間＝▶10:00～11:30 ▶13:30～15:00

*10月は第2水曜日(14日)の午後が休館

ベビータム

☎ 10月14日(水)10:00～11:30
☎ 6カ月までの子どもと親

ベビーデイ

☎ 10月15日(木)
▶10:00～11:30
▶13:30～15:00
(専門家によるミニ相談あり)
☎ 11カ月までの子どもと親

1歳のお誕生会

☎ 10月28日(水)10:30～11:30
☎ メイトム宗像・健診室
☎ 10月に1歳になる子どもと親
☎ 先着10組
☎ 10月2日(金)10:00から

赤ちゃんくらぶ

～奥村智美先生を囲んで～

奥村先生(大島へき地保育所園長)と一緒に、わらべうた、親子あそび、子育ての話をしましょう。お茶、バスタオル、おむつ替えシートを持参してください。

☎ 10月24日(土)
10:30～12:00(受付10:15から)
☎ メイトム宗像・ふらこっこ「交流室」
☎ 第1子で0歳の子どもと親
☎ 先着6組
☎ 10月5日(月)10:00から

こにこ子育て講座

～子どもの自我とうまくつきあうために～

乳幼児期に大切な子育てのポイントを学びませんか。筆記用具を持参してください。

☎ 11月12日(木)
10:00～12:00(受付9:45から)
☎ メイトム宗像・健診室
*託児は多目的ホール

☎ 子育て中かその予定の父母、祖父母、子育てに関心のある市民
☎ 先着10人
☎ 無料(5カ月～未就学児) * 11月5日(木)までに事前申込必要
☎ 10月6日(火)10:00から

④親子で遊ぼう！
ホップ!ステップ!!ジャンプ!!!
～コリックス古墳公園へ行こう～

親子で外あそびを楽しみましょう。お茶、タオル、帽子を持参し、動きやすい服装・歩きやすい靴で参加してください。雨天の場合は、市 ☎ (下記コード)を確認を。

☎ 11月9日(月)
10:00～12:00(受付10:00～)
☎ メイトム宗像・多目的ホール
☎ 1歳以上の未就園児と親
☎ 親子あわせて先着20人
☎ 10月19日(月)10:00から

①～④共通事項
☎ 市民優先
☎ 子育て支援センター ☎(37)3741
*窓口も可
*受付時間はいずれも10:00～15:30

【同センターへの相談】
☎月～金曜日10:00～15:30
*第2水曜日は午前のみ
*電話、窓口、メールで受付

(メールでの相談は、市 ☎ むなかた子育て・教育サイト「むむハグ。」→「目的でさがす」→「お出かけ」→「子育て支援センター」→「ふらこっこ」交流室」再開および利用方法の変更について」内のアドレスへ送信してください)

*雨天時メイトム別館
☎▶10月1、8、15、22、29日
▶11月5日(いずれも木曜日)
●時間＝10:30～13:30
☎子どもプレーパーク
(メイトム宗像・本館横)

子育てサロン

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育てサロンは3月末まで中止します(大島・地島以外)。

*主催者の都合で開催日の変更や休みの場合あり

まりんらんど
☎毎週火曜日10:00～12:00
☎大島ふれ愛センター・1階
☎田志 ☎080(6476)2844

地島サロン
☎不定期
☎地島漁村センター
☎前田 ☎(62)1260



市民図書館

マ中央分館 ☎(37)1321
マ深田分館 ☎(62)2346
マ須恵分館 ☎(32)8691
マえほんのへや ☎(36)0212

赤ちゃんのおはなし会

新型コロナウイルス感染症拡大予防のためお休みです。期間は未定。再開は市広報紙、市民図書館 ☎などでお知らせします。

小さい子のおはなし会

就学前の子ども向けのおはなし会です。入場無料。

☎ 10月2、9、16、23日(いずれも金曜日)11:00～(30分以内)
●担当＝おはなしボランティア

「おはなしあね！」
☎ えほんのへや(メイトム宗像内)
☎ 先着5組程度 *当日受付10:50まで

おはなし会

絵本の読み聞かせやパネルシアターなど。入場無料。

☎ 10月24日(土)11:00～(30分以内)
●担当＝おはなしボランティア
「おしゃべんかい」

☎ 深田分館

10月のほけん

☎ 関子ども家庭課子ども保健係 ☎(36)1365

*その他、「乳幼児健康診査」「10か月すくすく相談会」など、詳細は市 ☎ →「むむハグ。」→「目的でさがす」→「相談・サポート」を確認を

妊娠の届出・母子健康手帳交付

母子健康手帳の説明、妊婦健康診査受診補助券の交付、妊娠中の健康管理について個別にお話しします。妊娠届出書を持参してください。

☎月～金曜日8:30～17:00
*土・日曜日、祝日を除く
☎ 市役所西館1階・子ども家庭課21番窓口

*毎週金曜日に開催していた「すこやかマタニティクラス」は、新型コロナウイルス感染症対策のため当面の間中止します

栄養なんでも相談室 事前申込必要

栄養や離乳食に関する悩みに、管理栄養士が個別に応じます。離乳食教室もあります。母子健康手帳、筆記用具を持参して参加してください。

☎ 10月28日(水)、11月25日(水)
①相談＝9:30～11:30(12:00終了)
②離乳食教室＝10:00～11:00

☎ メイトム宗像

①202会議室②2階調理室
*①②いずれも事前申込必要、定員あり。②は1週間前までに申し込みを

☎ 0～4歳の子どもと保護者、妊婦(市民のみ)

たまご学級 事前申込必要

☎▶10月2日(金)＝3コース
「妊娠中の栄養について考えてみよう」

▶10月16日(金)＝4コース
「おっぱいとミルクについて知ろう」

▶11月6日(金)＝1コース
「どんなお産にしたい?」

●時間＝▶受付＝13:15～13:30
▶実施＝13:30～15:00

☎ メイトム宗像

☎ 妊婦さんのみ * 3コースはパパも可
☎ 無料(5カ月～未就学児)
* 託児は1週間前までに申し込みを
* 全コース、母子健康手帳、母子健康手帳副読本、筆記用具の持参を

宗像市公式LINE 始めました

市では、スマートフォンアプリ「LINE」を活用した新たな情報発信サービスを開始しました。同アプリで宗像市公式アカウントを登録(友だち追加)すると、市からのお知らせ、防災・災害情報、イベント情報などがスマートフォンに届いたり、ごみの出し方、子ども教育情報を調べたりすることができます。

登録方法 (友だち追加)
「LINE」アプリをスマートフォンなどにインストールした後、2次元コードの読み取りか、「友だち」検索の方法で、宗像市公式アカウントを登録(友だち追加)してください。

2次元コードで!

LINEを使用しているスマートフォンなどの端末で右記の2次元コードを読み取り、友だちに追加

「友だち」検索で!

LINE「ホーム」→「友だち追加」で「検索」を選び、ID「@munakata_city」で検索して、友だちに追加



子育て情報やイベント情報など希望するお知らせが届きます



LINE、マチイロに関する問い合わせ先 秘書政策課 ☎(36)1055
*アプリは無料ですが、アプリのダウンロードや情報の受信に通信料が発生する場合がありますので注意してください

マチイロ 市広報紙

「むなかたタウンプレス」のアプリ配信を始めました

アプリをダウンロードして登録すると、広報紙や議会だよりが定期的に配信されます。

登録方法

- ①右下記コードからアプリをダウンロード。または「マチイロ」で検索
②簡単な個人設定(生年月日、居住地)
③「広報紙追加」で宗像市を選択
④「むなかたタウンプレスの「読者になる」」を選択

けんかした ひとこといえば なかなか(吉田若葉・東郷小4年)
あいさつは ともだちできる 第一歩(齋藤夢・自由ヶ丘南小4年)
友達は 元気をくれる たからもの(濱田知沙・河東西小4年)



10月のお誕生日おめでとう

【掲載募集】

令和3年4月の掲載分を、10月13日(火)9:00から電話で受け付けます。先着6人まで。対象は掲載時点で3歳までです。
〒830-0855 宗像市 秘書政策課広報報道担当 ☎(36)1292



秋岡敬仁くん
平成29年10月1日生
3歳・河東

温かくてピュアなけいちゃんのお誕生日がやってくる♡ほんとうにおめでとう♡



灘邊尊くん
平成29年10月12日生
3歳・岬

これから、いっぱい楽しい事を見つけて遊ぼうね！お誕生日おめでとう！



和田奏鈴音ちゃん
平成29年10月14日生
3歳・赤間

おしゃべりダンスがとっても上手♪元気いっぱいのかれん♡3歳おめでとう♡



嶺橙理くん
平成29年10月20日生
3歳・東郷

やさしい橙くん♡これからも姉・妹と仲良く育ってね！お誕生日おめでとう♡



黒瀬あゆみちゃん
平成29年10月30日生
3歳・赤間西

おたんじょうびおめでとう！これからも、えがおでたのしくすごそうね。



迎治樹くん
平成30年10月27日生
2歳・吉武

はるちゃん、お誕生日おめでとう！元気いっぱい大きくなってね！

10月18日(日)

プリンセス駅伝 in 宗像・福津 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会

新型コロナウイルス感染症対策として、沿道での応援は自粛をお願いします

テレビ中継を通して選手に声援を送りましょう！

宗像ユリックスに、実業団が集まり全国大会への切符をかけて熱戦を繰り広げます。トップアスリートが宗像を駆け抜ける様子は、今年もTBS系列で全国生中継されます。



昨年のスタートの様子

- ▶スタート=12:10
- ▶フィニッシュ=14:30頃
- ▶テレビ中継=
11:50～14:54

大会にご協力ください！

九州実業団陸上競技連盟
事務局長 松本忠さん



例年大会開催にご協力いただき、ありがとうございます。コロナ禍での開催となりますが、対策を徹底して開催してまいります。今年は沿道で応援はご遠慮いただき、テレビでの応援にご協力をお願いします。

開催地実行委員会
会長 吉田益美さん



例年実施しているおもてなし(玄海海鮮鍋、宗像むなっちょ鍋などのふるまい)や、沿道での応援はできませんが、大会開催を全力でサポートします。みなさんはぜひテレビの前で選手に熱い声援を送ってください。

交通規制

全面通行止めなどの交通規制は各所15～40分程度の予定です。

●主な地点での規制時間

- ▶スタート=宗像ユリックス
11:45頃～
- ▶第1中継所=宗像大社12:15頃～
- ▶第2中継所=勝浦浜12:30頃～
- ▶第3中継所=宮地浜13:00頃～
- ▶第4中継所=福津市複合文化センター13:20頃～
- ▶第5中継所=宗像大社13:55頃～

駐車場

本年度は沿道応援自粛のため駐車場はありません。

宗像ユリックス諸施設について

- 休館・休場=プラネタリウム、学習室、テニスコート
- 開館=図書館、アクアドーム
- *その他の施設は、駅伝大会の貸切利用

西鉄路線バス運行ダイヤについて

交通規制に伴い、路線バスの運行ダイヤに運休、遅れなどの乱れが生じることが予想されます。時間に余裕を持ってお出かけを。

*詳細は、西鉄お客さまセンター☎0570(00)1010へ確認を

☎文化スポーツ課☎(36)1540

10月18日(日) 西側資源物受入施設は休み

プリンセス駅伝開催に伴い、宗像ユリックス周辺は終日交通規制に伴う車両の混雑が予想されるため、当日は西側資源物受入施設の分別収集を休みます。みなさんの協力をお願いします。

北側資源物受入施設は

通常通り開設します。

★北側資源物受入施設

- 受入日=毎週土・日曜日
 - 受入時間=9:00～17:00
 - *12月29日(火)～
- 令和3年1月3日(日)は休み
☎環境課☎(36)1421



ちびっこ

令和3年1月
掲載分の「俳句」
「川柳」「短歌」
の各作品を募集

します。①住所②氏名③年齢④電話番号を必ず明記して、ハガキか郵送〒831-1134 92/住所不要/広報報道担当各作品係あてへ応募してください。

▼作品・氏名には、漢字全てに必ず「ふりがな」を付けてください

▼俳句(当季雑詠)はハガキに3句以内

▼川柳は自由吟(雑詠)でハガキに5句以内

▼短歌の添削を希望する場合は、必ず返信用封筒と84円切手2枚を添えて郵送

(1人3首以内)

☎秘書政策課広報報道担当☎(36)1055

俳句

汗かきしシャツの重さや休憩す

(須賀部長・吉武)

風鈴の音の走れるアーケード

(広澤恵子・赤間西)

雨粒に彩を添へたる四葩かな

(上野柳子・自由ヶ丘)

川柳

したり顔まずは政治の民度問う

(独活乃枯林・玄海)

断捨離じゃありませんよと介護棟

(花田正彦・東郷)

赤ちゃんを囲むだれもがあどけない

(角ひさ子・自由ヶ丘)

短歌

空高く低く舞う鳥元氣よく

自粛もマスクも無縁でござる

(新倉正成・玄海)

たつぷりと水を湛える代田の面

赤くまあるき夕日の映る

(亀崎景子・赤間)

気になりてぬし断捨離を思ひきり

実行し始むコロナ休日

(小山公子・自由ヶ丘)